

超長期タイムラプス撮影は安心して弊社にお任せください！

POINT 1 高画質・高解像度です

- ・プロ・カメラマンがスチル写真撮影に使うフルサイズの一眼レフカメラを使用します。（CANON EOS 5D MKIII）
- ・簡単なWebカメラやアクション・カメラで撮影した映像とは次元が異なる高画質・高解像度です。
- ・スライドでスクリーンに映したり、大画面で再生したり、大版グラビア印刷しても綺麗な高精細映像が撮れます。

POINT 2 インターネット経由で毎日画像を確認してダウンロードします

- ・撮影期間が終わって蓋を開けてみたら途中から失敗していたなどと言う事故は絶対起こりません。
- ・システムの安定稼働後は、基本的に現場に行って機器を触ったり確認したりする必要はありません。（問題発生時などは除く）
- ・毎日弊社で画像を確認していますので、クライアント様が気が付かない障害物の映り込み発生なども把握して対処できます。
- ・撮影期間中途であっても、ご要望があればそれまで撮影したデータで簡易処理した動画を提供することも可能です。

POINT 3 高度な画像処理でお好みにの動画に仕上げます

- ・撮影した静止画像を美しく見やすい動画に処理する為には専門の高度な画像処理技術が必要です。
- ・弊社ではクライアント様が最終的に望まれる仕上がりとなるように責任を持って動画を完成させて納品致します。（4K～6K）

- ・ 撮影装置は独自に自社開発したもので耐雨・耐候仕様となっています。
- ・ ヒーターや換気装置も内蔵しており、マイナス30度から酷暑まで問題なく稼働致します。
- ・ 足場鋼管取付金具で簡単かつ頑丈に取付が可能です。
- ・ ソーラー発電で稼働するシステムもご用意していますが、AC100V電源があった方が安全性は高く運用の自由度も上がります。



(ご参考) 超長期タイムラプス撮影とは？

撮影と動画化の流れ

- ・ 毎日昼間数分おきに100枚程度の撮影を行います。（例えば5分おきに撮影すれば1時間に12枚 × 8時間 = 96枚）
- ・ 撮影期間が6カ月ならこれで100枚 × 180日（30日 × 6ヶ月） = 18,000枚になります。
- ・ 動画は1秒間に30コマの画像で構成されていますので、18,000枚 ÷ 30コマ = 600秒 = 10分間の動画になります。
- ・ 実際は天候や写りの良い時間帯だけを抜き出す間引き処理を行うのでこれより短くなります。
- ・ 動画化の際に再生速度を調整して必要とする再生時間（例えば1分）に合わせます。
- ・ このようにして6ヶ月間の動きを1分間で再生する超長期タイムラプス動画が作られます。

求められる技術

- ・ 長い撮影期間の間、微動だにしない機械的構造と設置機構が求められます。
- ・ 気温の変化、激しい降雨、風雪に耐える構造と工夫が求められます。
- ・ 万が一停電が起きた際、復旧後の自動立ち上げなど撮影の継続に支障を来たさないシステムが求められます。
- ・ 安定したインターネット経由の遠隔操作機能、トラブル発生時の自動復旧機能など二重三重のバックアップ機能が求められます。
- ・ システムの一部に不具合が発生しても撮影だけは確実に続行しデータを保存するフェール・セーフ機能が求められます。
- ・ 撮影して取得したデータ画像から見やすく美しいタイムラプス動画にする為には特別な画像処理技術が求められます。

SKYPIX はタイムラプスのプロフェッショナルです

機材製造販売部門

- ・機材販売部門では、タイムラプス用ドーリーの製造と販売を行っております。
- ・**SKYPIX** は国内業界唯一のタイムラプス用ドーリー製造専門メーカーです
- ・プロ向けの強靱で精密なタイムラプス用ドーリーを各種製造販売しております。



タイムラプス撮影部門

- ・**SKYPIX Timelapse Creation** では、タイムラプスの撮影を行っております。業界唯一のタイムラプス専門の撮影部門です。
- ・また現場での要請に弾力的に対応できるようにドローン撮影、4Kビデオ撮影機器も取り揃えております。
- ・TV-CM、TV番組（NHK他民放各社）、Web用映像の撮影を数多くこなしております。海外ロケも行っています。
- ・作品や撮影事例などはWebサイトで多数ご覧になれます。 <http://www.skypix.jp>
- ・近年の建設現場などでの超長期の定点タイムラプス撮影の需要を受けて、早くから機材を開発しノウハウを蓄積しています。